

第33回

手話の普及とボランティア活動推進のために

全国高校生の手話による スピーチコンテスト

Speech Contest

日時 2016年8月27日(土)12時30分~16時

会場 有楽町朝日ホール(有楽町マリオン11F)

主催 ● 全日本ろうあ連盟、朝日新聞厚生文化事業団、朝日新聞社

後援 ● 厚生労働省、文部科学省、テレビ朝日福祉文化事業団、日本手話通訳士協会、全国聾学校長会

協力 ● 東京都聴覚障害者連盟

協賛 ● NEC

応募締め切り

2016年6月6日(月)必着



出場者募集!!

演題
テーマ

「心に響いた言葉」 「未来の社会へ」

●対象

手話と音声と同時に使ったスピーチができる高校生。(本選出場経験のある方は除く)

●申し込み

①弁論原稿

(1200字以上1600字以内、縦書き400字詰原稿用紙4枚以内)

演題は次のテーマのいずれかを選んでください。

◎「心に響いた言葉」

◎「未来の社会へ」

②所定の申し込み用紙(朝日新聞厚生文化事業団に請求してください)

申し込み用紙は当事業団のホームページ(<http://www.asahi-welfare.or.jp/>)からもダウンロードできます。

③学校長の推薦書

※①~③をまとめて下記係へ応募してください。

●審査

第1次 — 弁論原稿で第2次審査(映像審査)の対象者30人を選考。

第2次 — 課題文を手話と音声と同時に使って表現し、録画した映像を所定の期日までに係へ。

コンテスト出場者10人を選定。

コンテスト — 各自が提出した弁論原稿をもとに手話と音声による4分以上6分以内のスピーチ、および手話と音声による審査員との質疑応答。

●審査員および賞

全日本ろうあ連盟、日本手話通訳士協会ほか、主催・後援団体から数名。

1位から3位までの入賞者に、賞状と賞品。ほかに若干名の奨励賞。

●その他

出場者全員に録画DVDを贈ります。

出場者には旅費を支給します。宿泊が必要な方には主催者が宿舎を手配します。

コンテストのほか、特別プログラムがあります。

お問い合わせ・申し込み先

〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

朝日新聞厚生文化事業団「手話スピーチコンテスト」係

TEL 03-5540-7446 FAX 03-5565-1643

<http://www.asahi-welfare.or.jp/>